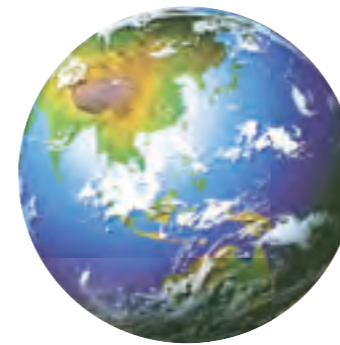


地球の「いきいき」のために



# 「緑字決算」を公表します

地球環境への負荷削減や自然保護活動などの活動結果を「緑字決算 (ECO)」という独自の指標として公表します。

## 緑字とは

経済活動の成果を一般的に「黒字」「赤字」と表現することから、環境活動の成果を表現する言葉は何字だろう?と考へた時、環境=緑のイメージから1998年に「緑字(りよくじ)」という言葉が生まれました。以来毎年「緑字決算」として宝酒造の環境活動の取り組み結果を公表しています。

## 緑字決算とは

「緑字決算」とは、宝酒造のさまざまな環境負荷削減や環境配慮活動の中から重要な項目を選定し、その改善度を「ECO(エコ)」という一つの指標で表したものです。一つの指標で表現するのは、単位や重要度の異なる活動の成果が、企業全体として結果的によかったのか悪かったのかということを誰にでもわかりやすく理解していただくためです。

## 第3期(2005~2007年度)→第4期(2008~2010年度)緑字決算の変更点

### 1. 緑字ECO評価基準・計算方法の変更

これまでの基準年からの改善率をもとに計算する方法から、その年の目標値に対する達成率をもとに計算する方法に変更しました。



### 2. 緑字ECO対象項目の変更

環境にプラスに働く項目を増やし、これまでの継続的な環境活動により一定の成果の得られたものについては、今後も活動は継続しますが緑字の対象項目からは外しました。また、今回の見直しで緑字ECO対象は「環境活動に関するもの」に限定し、社会貢献活動に関するものは「社会の「いきいき」のために」の部分で取り組みを具体的に紹介することにしました。

新たな緑字項目	緑字から外した項目
環境コミュニケーションの推進	オフィス部門電力使用量の削減
グリーン購入の推進 (森林認証用紙の使用拡大)	コピー用紙使用量の削減
環境配慮型商品の開発	生産部門エネルギー使用量の削減
環境ボランティアの推進	社会貢献活動費用

### 3. 緑字ECO対象項目ごとの重み付けの変更

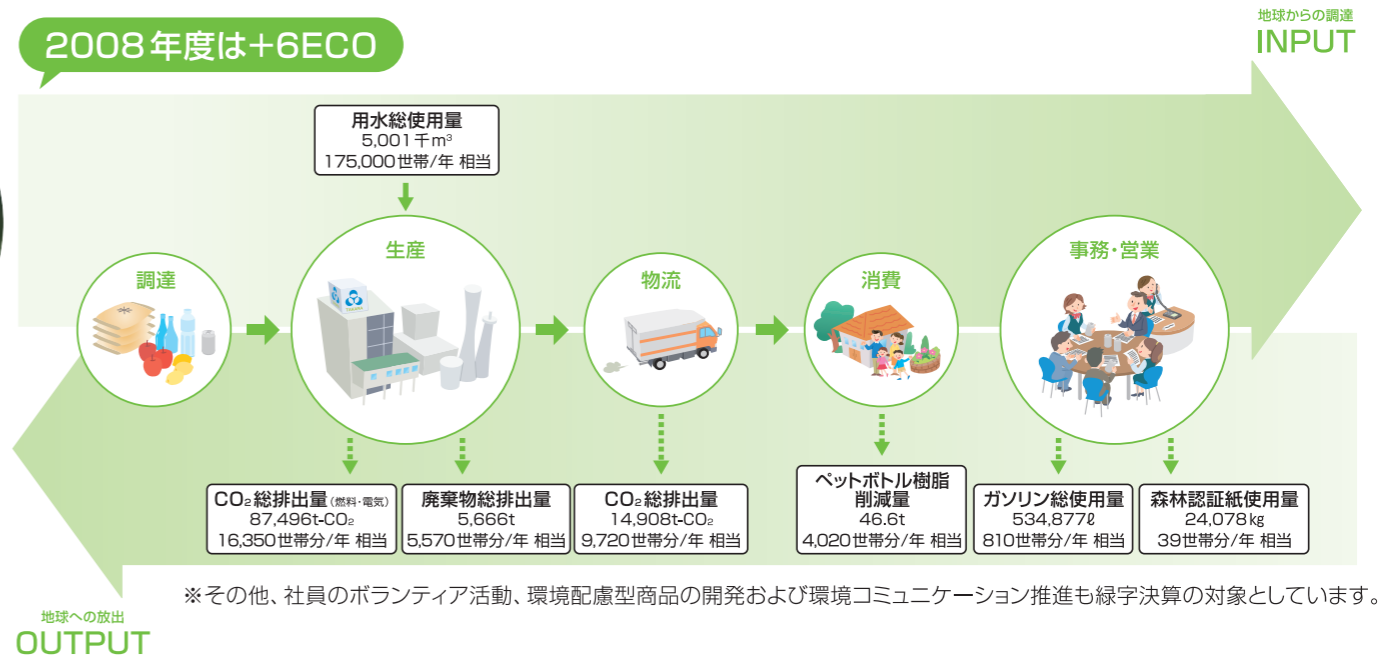
重み付けについてはより多くの方のご意見を反映したいと考え、インターネット上の調査で、次期の緑字項目それぞれの重要度に関して5段階評価をしていただきました。約15,000名の方に参加していただき、その結果を係数化したものを今回の重み付けとしました。

## 緑字決算ECOの算出方法

緑字決算の対象となる10項目は、それぞれ単位が違うためその1年間の成果を単純にたし算することができません。そこで、各項目の目標に対する達成率に「重み付け係数」を掛けた「個別ECO」を平均して、緑字決算(ECO)を算出します。目標を達成できた場合は、「プラスECO」、その逆は「マイナスECO」で表します。なお、緑字決算ECOは、地球環境や社会情勢の変化に対応するため3年ごとにその算出方法を見直しています。2008年度は4期目にあたるため、算出方法について見直しを行いました。

$$\text{個別ECO} = \text{各項目ごとの目標達成率} \times \text{重み付け係数}$$

HP 5: 緑字決算対象項目と重み付け投票詳細



## 2008年度の緑字決算結果は、+6 ECOです

2008年度の緑字決算(ECO)は、2008年度目標と2008年度実績から計算した目標達成率に重み付け係数を掛けた個別ECOから算出されます。2008年度は10項目中7項目で目標を達成でき、全体での緑字決算の結果は+6 ECOとなりました。プラスECOとなったのは生産部門のCO<sub>2</sub>排出量の削減や営業車の低排出ガス車への転換が順調に進んだこと、森林認証された用紙の使用が想定以上に進んだことが要因です。一方で、目標達成に向けて活動を推進してきましたが、生産部門用水削減・工場廃棄物排出量削減・環境ボランティアの推進については個別ECOがマイナスとなりました。

減や営業車の低排出ガス車への転換が順調に進んだこと、森林認証された用紙の使用が想定以上に進んだことが主要因です。一方で、目標達成に向けて活動を推進してきましたが、生産部門用水削減・工場廃棄物排出量削減・環境ボランティアの推進については個別ECOがマイナスとなりました。

## 緑字決算

項目	生産部門CO <sub>2</sub> 削減	生産部門用水削減	工場廃棄物排出量の削減	物流部門CO <sub>2</sub> 削減	環境ボランティアの推進	グリーン購入の推進	環境配慮型商品の開発	環境配慮型商品の販売促進	営業車の低排出ガス車導入の推進	環境コミュニケーションの推進
評価指標(単位)	焼酎換算製品製造量あたりのCO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> /kℓ-25%alc)	焼酎換算製品製造量あたりの水使用量 (m <sup>3</sup> /kℓ-25%alc)	焼酎換算製品製造量あたりの廃棄物排出量 (kg/kℓ-25%alc)	製品販売量あたりのCO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> /kℓ)	社員の環境ボランティア参加人数 (人)	森林認証された用紙の使用量 (kg)	環境配慮型を持つ商品の開発品数 (品目)	「はかり売り」実施店新規開拓店舗数 (店)	営業車の低排出ガス車導入率 (%)	環境啓発冊子リサイクルロードの配布部数 (部)
2007年	177	9.61	9.91	41.7	523	7,326	2	10	11	2,565
2008年度目標	175	9.51	9.86	41.3	623	18,315	2	10	20	3,000
2008年度実績	170	9.71	11.00	41.1	445	24,078	2	11	28	3,762
目標達成率 (%)	2.9	-2.1	-11.6	0.5	-28.6	31.5	0.0	10.0	40.0	25.4
重み付け係数	1.16	1.09	1.29	1.11	0.76	0.90	1.07	1.07	1.06	0.56
個別ECO	3.4	-2.3	-15.0	0.6	-21.7	28.4	0.0	10.7	42.4	14.2

緑字決算 (ECO) = 個別エコの平均値

焼酎換算製品製造量: 宝酒造では生産時の環境負荷の異なる多様な製品を生産していることから生産部門の指標の原単位分母には、焼酎(アルコール度25%)に換算した量を用いています。

HP 6: 環境データ算出方法

HP 7: 過去の緑字決算結果

2008年度  
緑字決算  
+6ECO